

## 市長発言要旨

### 【発表事項】

#### ① 株式会社天元台の経営体制等について

＜市長＞

大変お忙しいところ急遽な御案内にもかかわらず、お集まりいただきまして誠にありがとうございます。本日はタカミヤホールディングスの岡崎彌平治会長、株式会社天元台山口隆社長にも御同席をいただき記者会見をさせていただきます。

天元台高原のスキー場、宿泊施設等を運営している株式会社天元台は、蔵王温泉等県内を中心に幅広くリゾート宿泊施設、スキー場を運営されているタカミヤホールディングスと資本業務提携することで基本合意をいたしました。

具体的にはタカミヤグループが天元台に資本参加し、タカミヤグループの持つ大手旅行代理店とのネットワークをいかした販売戦略や天元台のツアーを組み込んだ商品の開発など、プロモーションの面で御協力をいただきます。相互にPRを行い、タカミヤグループからの様々なノウハウを提供いただきます。出資比率は現在調整中ですが、全体の8%弱程度を予定しています。早ければ年内の実行を予定しています。

また、出資に合わせてタカミヤグループから役員を派遣していただくことも予定しています。タカミヤグループ様は、御案内のとおり山形蔵王を中心に300年の歴史を持つ県内随一、東北を代表する旅館リゾートグループです。米沢市にも小野川温泉に旅館を経営されており、また白布温泉にも施設を持ち、米沢市とも関係の深い御縁のある企業グループであります。現在、経営再建中の天元台にとってタカミヤグループはベストパートナーであると確信し、私の方から岡崎会長に今回の提携の話を御相談し、本日の発表と相成りました。蔵王と天元台、それぞれが特色を持つ山形県を代表するスキー山岳リゾートです。

ナショナルジオグラフィックで山形県が選出されており、国際的にも山形県が注目を集めています。こうした中でタカミヤグループは外国人旅行客、インバウンド戦略でも秀でた事業展開をされております。率直に申し上げてインバウンド戦略で出遅れている天元台、米沢市全体にとっても、今回のタカミヤグループとの提携、連携は、今後の本市の観光戦略全体にとっても、大きな意義を持つものであると考えています。天元台をめぐる経営環境は課題が山積しておりますけれども、本市としては引き続き全力を挙げて経営再建に向けて支援をしていきたいと思っています。

＜株式会社天元台 代表取締役社長 山口 隆 氏＞

この度、11月28日に開催されました株式会社天元台の取締役会におきまして、株式会社天元台の代表取締役社長に選任いただきました山口でございます。本日は御多忙の折、この会見に御足労いただき心より感謝申し上げます。また、本日「名湯一門 高見屋」の岡崎彌平治代表取締役会長をお招きし、「名湯一門 高見屋」様を弊社の新しいパートナーとしてお迎えできますこと、誠にありがたく、また大変名誉に存じます。岡崎会長誠にありがとうございます。

さて、就任に当たりまして、まずは皆さんの社内の現金管理体制により不明金が発生し会社の信頼を

大きく損ね、皆様に大変御心配をおかけしておりますことに対し、弊社の新たな代表取締役として改めまして深くお詫び申し上げます。誠に申し訳ございません。

私はこの度、こうした大変困難な状況下で会社の代表者という重責を担うことになりました。まずは長年天元台をお支えいただいている全てのお客様、地域の皆様、弊社の株主の皆様、そして、御心配をおかけしている市民の皆様方の信頼を回復することが私の最初の使命であると認識しております。

この不明金の問題につきましては、原因究明を速やかに進め、警察など外部の専門機関にも御相談申し上げながら厳格な調査を進めてまいります。

そして、長年の懸案事項である弊社の経営状況の改善にも全身全霊で取り組んでまいります。御承知のとおり、弊社は長らく米沢市様からの補助金に依存せざるを得ない極めて厳しい経営状況にあります。この状況を打開するため、まずは米沢市様を始めとする株主の皆様、地域の皆様、そして金融機関の皆様の協力を仰ぎながら経営改善計画を策定し速やかに実行してまいります。

このような中、本日発表させていただきます「名湯一門 高見屋」様との資本提携によるシナジー効果を最大限に発揮し、冬季、夏季を問わず多くのお客様にお越しいただけるよう誘客の拡大を図ってまいります。

「名湯一門 高見屋」様は近藤市長からもありましたとおり、創業 300 年の歴史と伝統を誇り多くの温泉宿泊施設、観光施設を展開されておられる県内随一の旅館・ホテルグループでいらっしゃいます。ここ置賜地方でも複数の宿泊施設を展開され、弊社のある白布・天元台エリアにおいても、旅館を所有しておられることから、深い御縁も感じているところであります。そのような素晴らしい「名湯一門 高見屋」様に資本提携という形で新たなパートナーになっていただけることは、私が就任し新たな高みを目指して出発したばかりの弊社にとりまして、早々に大変大きな後押しをいただいたという感謝と心強い気持ちでいっぱいでございます。

提携の正式な手続はこれからとはなりますが、「名湯一門 高見屋」様がお持ちの豊富な宿泊・観光施設経営のノウハウによるグレンデ経営へのアドバイスや、新たな旅行商品の開発などにお力添えをいただきながら経営基盤の強化を図ってまいりたいと考えております。

株式会社天元台は、天元台高原の持つ唯一無二の素晴らしい自然環境と地域に愛されてきた魅力を最大限にいかし、自立した企業経営を目指してまいります。これから「名湯一門 高見屋」様と手を取り合い、熱意を持って前進していく所存でございます。皆様からの変わらぬ御指導、御支援を心よりお願いいたしますとともに、今後の展開に御期待いただければと思います。

以上を持ちまして私からの御挨拶とさせていただきます。誠にありがとうございました。

<名湯一門高見屋 代表取締役会長 岡崎 彌平治 氏>

名湯一門高見屋グループ、タカミヤホールディングスの代表を務めております岡崎彌平治と申します。

ただいまは、近藤市長、山口社長に、当社について過分な御説明をいただき御紹介いただいたこと感謝を申し上げます。

当社は、蔵王を中心に山形県内で 17 か所ほどの宿泊施設を運営しています。今回このような形で天元台ロープウェイの経営に参画させていただける機会をいただきました。また、当社は米沢市内において旅館を 2 軒ほど経営させていただいています。当社の基本的な考え方として、新たな場所でやっていくケースがあるのですが、新しく経営するに当たって一番大切にしているのは、その地域の方々のため

になるかどうかということが当社の新店舗を展開する一番基本的な考え方です。

従前より当社がこのエリアで旅館2軒を営業させていただいておりますが、一方で天元台や米沢が持つ素晴らしい観光の資源は元々あったものだと思っており、特に西吾妻や天元台は素晴らしい山だと思っています。このところの地震や災害や日本のいろんな状況の中でお客さんが減っており、当社と一緒に仕事をさせていただく中で、当社のノウハウを使って少しでもこの素晴らしいエリアの活性化につなげるようなことができるかどうかと考えますと、当社は唯一、観光業や特に旅行会社等には非常に強いネットワークを持っていますので、旅行会社に地域の商品を作ってもらい、商品づくりをすることによって、この地域のために貢献できるのではないかという思いを持ちました。私どもができることは限られていますが、これまでにない新たな売り出し方を新しい会社の中で、役員として、そして出資者として参加をさせていただきながら探っていきたいと思っています。

個人的に蔵王の中でリフトの会社を2社、社長として運営をさせていただいています。蔵王はある意味天元台のようにスキー客が減った時期もありましたが、それを何とか再生させてきました。タカミヤグループと私個人の力を米沢と天元台に発揮させていただき、是非地域活性化のために少しでも御協力させていただければと強い思いを持っておりますので、皆様には今後ともよろしくお願い申し上げます。